



# 日本スクエアダンス協会

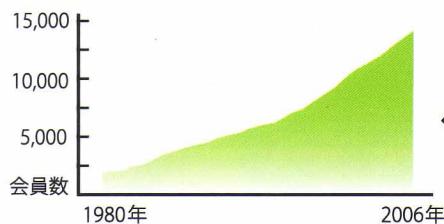


スクエアダンスは、ヨーロッパの宮廷舞踊や民族舞踊の流れをくんでアメリカで生まれたフォークダンスの一つでカップル4組(8人)が四角形になって踊ります。日本スクエアダンス協会は、全国の愛好者の集りでスクエアダンスを楽しむとともに、「スクエアダンスは、友の輪 人の輪 ダンスの輪」をキャッチフレーズに、年齢、性別、職業、地域を越えた生涯スポーツ・レクリエーションとしてスクエアダンスの普及に努めています。

## 1.創立 1980（昭和55）年4月1日

全日本スクエアダンス指導者連絡協議会（1966年結成）を母体として、1980年日本スクエアダンス協会に発展的に移行しました。協会の創立には、三笠宮崇仁親王殿下がお力添え下さり、その後1982年から2000年まで18年間にわたり、総裁としてスクエアダンスの普及に尽力されました。

## 2.会員



### ◆創立時（1980年）

クラブ数 103  
会員数 2,195名

### ◆現在（2006年末）

クラブ数 420  
会員数 13,161名

## 3.組織

全国に6つの統括支部（北海道、東北、関東甲信越、中部、近畿、西日本）が置かれ、そのなかの各県支部でクラブをまとめています。

## 4.目的と活動

本協会は、スクエアダンスを生涯スポーツ・レクリエーションとして、広く普及することにより、人々の健康と豊かな生活を実現することを目指して、次のような事業を行っております。

- ①スクエアダンスの普及
- ②スクエアダンス愛好者の資質の向上と指導者の育成
- ③スクエアダンスに関する調査・研究、クラブ運営の指導
- ④国内外の愛好者及びスクエアダンス組織との交流・協力
- ⑤地方公共団体や関係する団体との協力
- など

なお、これらの事業を行う際、会員が守るべき倫理要綱を定めています。

また、国のスポーツ振興基本計画の趣旨に沿って、地域における生涯スポーツ・レクリエーション活動をいっそう活発にしていくため、地方公共団体や（財）日本レクリエーション協会、（社）日本フォークダンス連盟等と協力して、スクエアダンスの普及活動を進めています。また、CALLERLAB（国際スクエアダンスコーラーズ協会）など海外の団体とも連携をとり、国際交流や協力体制を推進しています。



全日本SDコンベンション in 東京（新高輪プリンスホテル）



【コールの一

4

4